

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-500286(P2005-500286A)

【公表日】平成17年1月6日(2005.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2005-001

【出願番号】特願2003-503606(P2003-503606)

【国際特許分類】

C 0 7 D 239/34	(2006.01)
A 6 1 K 31/4439	(2006.01)
A 6 1 K 31/496	(2006.01)
A 6 1 K 31/4965	(2006.01)
A 6 1 K 31/497	(2006.01)
A 6 1 K 31/505	(2006.01)
A 6 1 K 31/5377	(2006.01)
A 6 1 P 1/04	(2006.01)
A 6 1 P 25/00	(2006.01)
A 6 1 P 25/22	(2006.01)
A 6 1 P 25/24	(2006.01)
A 6 1 P 43/00	(2006.01)
C 0 7 D 241/12	(2006.01)
C 0 7 D 401/04	(2006.01)
C 0 7 D 403/04	(2006.01)
C 0 7 D 405/10	(2006.01)
G 0 1 N 33/566	(2006.01)
G 0 1 N 33/58	(2006.01)

【F I】

C 0 7 D 239/34	
A 6 1 K 31/4439	
A 6 1 K 31/496	
A 6 1 K 31/4965	
A 6 1 K 31/497	
A 6 1 K 31/505	
A 6 1 K 31/5377	
A 6 1 P 1/04	
A 6 1 P 25/00	
A 6 1 P 25/22	
A 6 1 P 25/24	
A 6 1 P 43/00	1 1 1
C 0 7 D 241/12	
C 0 7 D 401/04	
C 0 7 D 403/04	
C 0 7 D 405/10	
G 0 1 N 33/566	
G 0 1 N 33/58	Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月20日(2005.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

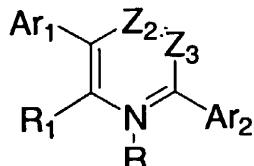
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の化学式Iの化合物または薬学的に許容されるその塩：



1

(式中：

Rは酸素または無しであり；

Z_2 は窒素または CR_2 であり：

Z_3 は窒素または CR₃ であり；ここで

γ^2 および γ^3 は両方とも 窒素 ではなく：

Ar₁ は

R₄で一、二または三置換されたフェニル、および

各々 R_A で一、二または三置換されてもよい 1-ナフチル、2-ナフチル、ピリジル、ピリミジニル、ピラジニル、ピリジジニル、チエニル、チアゾリル、ピラゾリル、イミダゾリル、テトラゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、ピロリル、フラニルおよびトリアゾリルから選択され；

Ar_2 は、各々化学式 I の Ar_2 の結合点に対しオルトの少なくとも 1 つの R_A 基で置換され、0 ~ 2 の他の R_A 基でさらに置換されるフェニルまたはピリジルから選択され；

R_1 、 R_2 および R_3 は水素、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、ニトロ、 C_1 ～ C_6 アルキル₁、 C_1 ～ C_6 アルキル₁-0-、モノ-またはジ-(C_1 ～ C_6 アルキル₁)アミノ、 C_3 ～ C_7 シクロアルキル₂(C_0 ～ C_4 アルキル₁)、 C_3 ～ C_7 シクロアルケニル₂(C_0 ～ C_4 アルキル₁)、 C_3 ～ C_7 シクロアルキル₂(C_0 ～ C_4 アルキル₁)-0-、 C_3 ～ C_7 シクロアルケニル₂(C_0 ～ C_4 アルキル₁)-0-、ハロ C_1 ～ C_6 アルキル₁、ハロ C_1 ～ C_6 アルキル₁-0-、および-S(O)_n(C_1 ～ C_6 アルキル₁)からそれぞれ選択され、

ここで、各アルキル₁はそれぞれ直鎖または分枝であり、0もしくは1または複数の二重もしくは三重結合を含み、置換されていないか、またはハロゲン、ヒドロキシ、オキソ、シアノ、C₁～C₄アルコキシ、アミノ、およびモノ-もしくはジ- (C₁～C₄アルキル)アミノからそれぞれ選択される1または複数の置換基により置換され、

ここで、各 C_3 ~ C_7 シクロアルキル₂ および C_3 ~ C_7 シクロアルケニル₂ はハロゲン、ヒドロキシ、オキソ、シアノ、 C_1 ~ C_4 アルコキシ、アミノ、およびモノ-またはジ- (C_1 ~ C_4 アルキル)アミノからそれぞれ選択される 1 または複数の置換基により置換されて てもよく、ここで少なくとも 1 つの R_1 、 R_2 および R_3 は水素ではなく；

R_A は各事象において、

ハロゲン、シアノ、ニトロ、ハロ($C_1 \sim C_6$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_6$)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、0~2R_Bにより置換された $C_1 \sim C_6$ アルキル、0~2R_Bにより置換された $C_2 \sim C_6$ アルケニル、0~2R_Bにより置換された $C_2 \sim C_6$ アルキニル、0~2R_Bにより置換された $C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、0~2R_Bにより置換された($C_3 \sim C_7$ シクロアルキル) $C_1 \sim C_4$ アルキル、

0 ~ $2R_B$ により置換された $C_1 \sim C_6$ アルコキシ、0 ~ $2R_B$ により置換された $-NH(C_1 \sim C_6$ アルキル)、

-N(C₁ ~ C₆アルキル)(C₁ ~ C₆アルキル)からそれぞれ選択され、ここで各C₁ ~ C₆アルキルはそれぞれ、0 ~ 2R_Bおよび-XR_Cにより置換され；

R_B は各事象において、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、 $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、モノ-またはジ- $(C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノ、- $S(O)_n$ (アルキル)、ハロ($C_1 \sim C_4$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_4$)アルコキシ、- $CO(C_1 \sim C_4$ アルキル)、- $CONH(C_1 \sim C_4$ アルキル)、- $CON(C_1 \sim C_4$ アルキル)($C_1 \sim C_4$ アルキル)、- XR_c およびYからそれぞれ選択され；

R_c および R_D は同じまたは異なり、それぞれ各事象で、

水素、ならびに

1~8炭素原子を有し、0もしくは1または複数の二重結合または三重結合を含み、1~8炭素原子のそれぞれは、オキソ、ヒドロキシ、ハロゲン、シアノ、アミノ、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ、モノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノ、- $NHC(=O)(C_1 \sim C_6$ アルキル)、- $N(C_1 \sim C_6$ アルキル) $C(=O)(C_1 \sim C_6$ アルキル)、- $NHS(O)_n(C_1 \sim C_6$ アルキル)、- $S(O)_n(C_1 \sim C_6$ アルキル)、- $S(O)_nNH(C_1 \sim C_6$ アルキル)、- $S(O)_nN(C_1 \sim C_6$ アルキル)($C_1 \sim C_6$ アルキル)、およびZからそれぞれ選択される1または複数の置換基によりさらに置換してもよい直鎖状、分枝状および環状アルキル基、ならびに(シクロアルキル)アルキル基からそれぞれ選択され；

Xは各事象で、- CH_2 -、- CHR_D -、-0-、-C(=O)-、-C(=O)O-、-S(O)_n-、-NH-、-NR_D-、-C(=O)NH-、-C(=O)NR_D-、-S(O)_nNH-、-S(O)_nNR_D-、-OC(=S)S-、-NHC(=O)-、-NR_D C(=O)-、-NHS(O)_n-、および-NR_D S(O)_n-からなる群からそれぞれ選択され；

YおよびZは各事象で、飽和、部分的に不飽和、および芳香族でありハロゲン、オキソ、ヒドロキシ、アミノ、シアノ、 $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、モノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノ、および-S(O)_n(アルキル)からそれぞれ選択される1または複数の置換基によりさらに置換されてもよい3~7員の炭素環基または複素環基からそれぞれ選択され、ここで、前記3~7員複素環基はN、O、およびSからそれぞれ選択される1~3のヘテロ原子を含み、残りの環員は炭素であり；ならびに

各事象において、nは0、1、および2からそれぞれ選択される)。

【請求項2】

Z_2 が窒素であり、 Z_3 がCR₃である、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項3】

Z_2 がCR₂であり、 Z_3 がCR₃である、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項4】

Z_2 がCR₂であり、 Z_3 が窒素である、請求項3記載の化合物または塩。

【請求項5】

R_1 および R_3 が、水素、シアノ、アミノ、ハロゲン、 $C_1 \sim C_6$ アルキル、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ、($C_3 \sim C_7$ シクロアルキル) $C_0 \sim C_3$ アルキル、($C_3 \sim C_7$ シクロアルキル) $C_0 \sim C_3$ アルコキシ、モノ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノまたはジ($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ、 $C_1 \sim C_6$ ハロアルキル、 $C_1 \sim C_6$ ハロアルコキシ、および-SO_n($C_1 \sim C_6$ アルキル)からなる群からそれぞれ選択され；

R_A が各事象において、

i)ハロゲン、シアノ、ニトロ、ハロ($C_1 \sim C_6$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_6$)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、 $C_1 \sim C_6$ アルキル、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、($C_3 \sim C_7$ シクロアルキル) $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ、モノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ、-CHO、および-C(=O)CH₃；

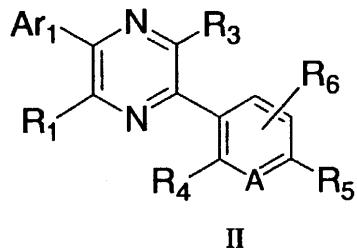
ii)未置換の、またはハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、オキソ、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、モノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ、ハロ($C_1 \sim C_4$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_4$)アルコキシ、 $C_1 \sim C_4$ アルカノイル、モルホリニル、ピペラジニル、ピペリジニル、フランル、およびピロリジニルからそれぞれ選択される1または2の官能基により置換された $C_1 \sim C_6$ アルコキシおよび $C_1 \sim C_6$ アルキル；

iii)飽和、部分的に不飽和、および芳香族であり、ハロゲン、オキソ、ヒドロキシ、アミノ、シアノ、 $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、およびモノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノからそれぞれ選択される1または複数の置換基でさらに置換されてもよい3~7員の炭素環基または複素環基からそれぞれ選択され、ここで、前記3~7員複素環基はN、O、およびSからそれぞれ選択される1~3のヘテロ原子を含み、残りの環員は炭素であり；ならびに

n が0、1、または2である、請求項2記載の化合物または塩。

【請求項6】

以下の化学式IIの、請求項5に記載の化合物または塩：



(式中、

A は窒素またはCHであり；

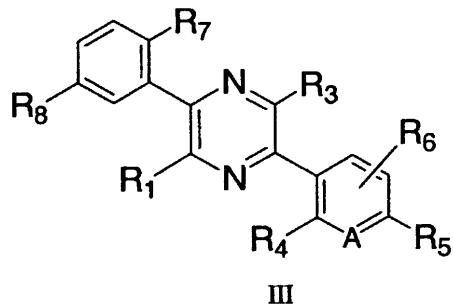
R_1 および R_3 は、水素、ハロゲン、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、およびメチルアミノからそれぞれ選択され；

R_4 および R_5 は、ハロゲン、ハロ($C_1 \sim C_2$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_2$)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、 $C_1 \sim C_3$ アルキル、 $C_1 \sim C_2$ アルコキシ、およびモノ-またはジ-($C_1 \sim C_2$ アルキル)アミノからそれぞれ選択され；

R_6 は、水素、ハロゲン、ハロ($C_1 \sim C_2$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_2$)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、 $C_1 \sim C_3$ アルキル、 $C_1 \sim C_2$ アルコキシ、およびモノ-またはジ-($C_1 \sim C_2$ アルキル)アミノから選択される)。

【請求項7】

以下の化学式IIIの、請求項6記載の化合物または塩：



(式中、

R^7 および R^8 は、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシおよびハロゲンからそれぞれ選択される)。

【請求項8】

R が無く；

Z_2 が CR_2 であり、 Z_3 が CR_3 であり；

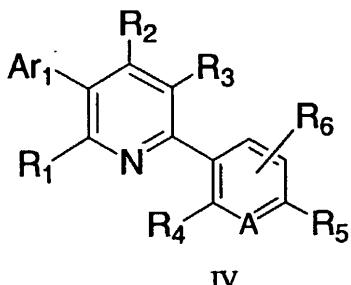
Ar_1 が R_A で一、二、または三置換されたフェニルから選択されるか、または

Ar_1 がそれぞれ置換されないかまたは R_A で一、二または三置換される1-ナフチル、2-ナフチル、ピリジル、ピリミジニル、ピラジニル、ピリジジニル、チエニル、チアゾリル、ピラゾリル、イミダゾリル、テトラゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、ピロリル、フラニル、およびトリアゾリルから選択され；ならびに

Ar_2 がそれぞれ、化学式Iの Ar_2 の結合点に対し少なくとも1つのオルト位で置換され、および2までの他の R_A 基により置換されてもよいフェニルまたはピリジルである、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項9】

以下の化学式IVの、請求項8に記載の化合物または塩：



(式中、

Aは窒素またはCHであり；

R₁およびR₃は、水素、ハロゲン、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、およびメチルアミノからそれぞれ選択され；

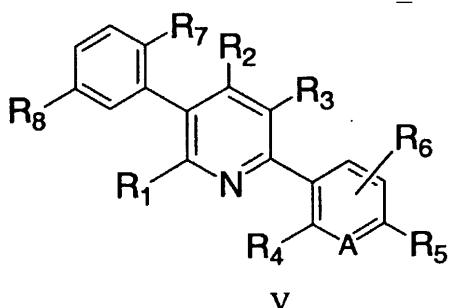
R₂は水素、ハロゲン、メチル、またはメトキシであり；

R₄およびR₅は、ハロゲン、ハロ(C₁～C₂)アルキル、ハロ(C₁～C₂)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁～C₃アルキル、C₁～C₂アルコキシ、およびモノ-またはジ-(C₁～C₂アルキル)アミノからそれぞれ選択され；

R₆は、水素、ハロゲン、ハロ(C₁～C₂)アルキル、ハロ(C₁～C₂)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁～C₃アルキル、C₁～C₂アルコキシ、およびモノ-またはジ-(C₁～C₂アルキル)アミノから選択される)。

【請求項 10】

以下の化学式Vの、請求項9記載の化合物または塩：



(式中、

R⁷およびR⁸は、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシおよびハロゲンからそれぞれ選択される)。

【請求項 11】

Rが無く；

Z₂がCR₂であり、Z₃が窒素であり；

Ar₁がR_Aで一、二、または三置換されたフェニル、ならびにそれそれがR_Aで一、二または三置換されてもよい1-ナフチル、2-ナフチル、ピリジル、ピリミジニル、ピラジニル、ピリジジニル、チエニル、チアゾリル、ピラゾリル、イミダゾリル、テトラゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、ピロリル、フラニル、およびトリアゾリルから選択され；

Ar₂がそれぞれ、化学式IのAr₂の結合点に対し少なくとも1つのオルト位で置換され、および2までの他のR_A基により置換されてもよいフェニルまたはピリジルであり；

R₁およびR₂が、水素、シアノ、アミノ、ハロゲン、C₁～C₆アルキル、C₁～C₆アルコキシ、(C₃～C₇シクロアルキル)C₀～C₃アルキル、(C₃～C₇シクロアルキル)C₀～C₃アルコキシ、モノ(C₁～C₆アルキル)アミノまたはジ(C₁～C₆アルキル)アミノ、C₁～C₆ハロアルキル、C₁～C₆ハロアルコキシ、および-SO_n(C₁～C₆アルキル)からそれぞれ選択され；

R_Aが各事象において、

i)ハロゲン、シアノ、ニトロ、ハロ(C₁～C₆)アルキル、ハロ(C₁～C₆)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁～C₆アルキル、C₂～C₆アルケニル、C₂～C₆アルキニル、C₃～C₇シクロアルキル、(C₃～C₇シクロアルキル)C₁～C₄アルキル、C₁～C₆アルコキシ、モノ-もしくは

ジ-(C₁ ~ C₆アルキル)アミノ、-CHO、および-C(=O)CH₃;

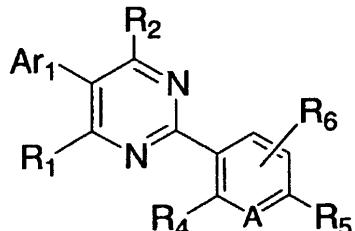
ii)未置換の、またはハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、オキソ、C₁ ~ C₄アルコキシ、モノ-もしくはジ-(C₁ ~ C₆アルキル)アミノ、ハロ(C₁ ~ C₄)アルキル、ハロ(C₁ ~ C₄)アルコキシ、C₁ ~ C₄アルカノイル、モルホリニル、ピペラジニル、ピペリジニル、フルニル、およびピロリジニルからそれぞれ選択される1または2の官能基により置換されたC₁ ~ C₆アルコキシおよびC₁ ~ C₆アルキル;

iii)飽和、部分的に不飽和、および芳香族であり、ハロゲン、オキソ、ヒドロキシ、アミノ、シアノ、C₁ ~ C₄アルキル、C₁ ~ C₄アルコキシ、およびモノ-もしくはジ-(C₁ ~ C₄アルキル)アミノからそれぞれ選択される1または複数の置換基でさらに置換されてもよい3 ~ 7員の炭素環基または複素環基からそれぞれ選択され、ここで、前記3 ~ 7員複素環基はN、O、およびSからそれぞれ選択される1 ~ 3のヘテロ原子を含み、残りの環員は炭素であり;ならびに

nが0、1、もしくは2である、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項12】

以下の化学式VIの、請求項11記載の化合物または塩:



VI

(式中、

Aは窒素またはCHであり;

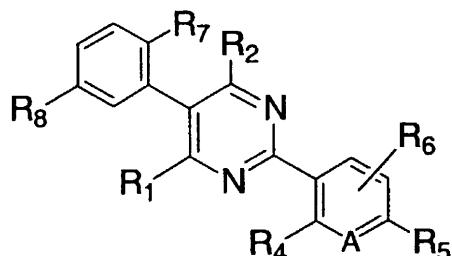
R₁およびR₂は、水素、ハロゲン、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、およびメチルアミノからそれぞれ選択され;

R₄およびR₅は、ハロゲン、ハロ(C₁ ~ C₂)アルキル、ハロ(C₁ ~ C₂)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁ ~ C₃アルキル、C₁ ~ C₂アルコキシ、およびモノ-またはジ-(C₁ ~ C₂アルキル)アミノからそれぞれ選択され;ならびに

R₆は、水素、ハロゲン、ハロ(C₁ ~ C₂)アルキル、ハロ(C₁ ~ C₂)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁ ~ C₃アルキル、C₁ ~ C₂アルコキシ、およびモノ-またはジ-(C₁ ~ C₂アルキル)アミノから選択される)。

【請求項13】

以下の化学式VIIの、請求項12記載の化合物または塩:



VII

(式中、

R⁷およびR⁸は、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシおよびハロゲンからそれぞれ選択される)。

【請求項14】

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-3,6

-ジメチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-フェニル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-(2-メチルフェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(2-トリフルオロメチル-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(3-メチルフェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(3-トリフルオロメチル-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,3-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(3,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,6-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(2,4,6-トリメチル-フェニル)-ピラジン；

2,5-ビス-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(5-フルオロ-2-メトキシ-フェニル)-ピラジン；

2-(5-クロロ-2-メトキシ-フェニル)-5-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,5-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(5-イソプロピル-2-メトキシ-フェニル)-ピラジン；

2-(2,5-ジクロロ-フェニル)-5-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(2,3,5-トリクロロ-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(4-フルオロ-3-メチル-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(3-トリフルオロメトキシ-フェニル)-ピラジン；

2-(3,5-ビス-トリフルオロメチル-フェニル)-5-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-ナフタレン-1-イル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-ナフタレン-2-イル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジメチル-5-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジメチル-5-(2-メチルフェニル)-ピラジン；

2-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-5-[4-(1-フルオロ-1-メチル-エチル)-2,6-ジメトキシ-フェニル]-ピラジン；

2-{4-[5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン-2-イル]-3,5-ジメトキシ-フェニル}-プロパン-2-オール；

1-{4-[5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン-2-イル]-3,5-ジメトキシ-フェニル}-エタノン；

2-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-5-[4-(1-フルオロ-エチル)-2,6-ジメトキシ-フェニル]-ピラジン；

1-{4-[5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン-2-イル]-3,5-ジメトキシ-フェニル}-エタノール；

2-(4-ジフルオロメチル-2,6-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

4-[5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン-2-イル]-3,5-ジメトキシ-ベン

ズアルデヒド；

2-(2,5-ジメチル-フェニル)-5-(4-[1,3]ジオキソラン-2-イル-2,6-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(5-フルオロ-2-メトキシ-フェニル)-ピラジン；

3-(3,5-ジエチル-ピラゾール-1-イル)-2-メトキシ-6-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-5-メチル-ピリジン；

2-メトキシ-6-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-5-メチル-3-(5-プロピル-テトラゾール-1-イル)-ピリジン；

{3-[2-メトキシ-6-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-5-メチル-ピリジン-3-イル]-3H-イミダゾール-4-イル}-モルホリン-4-イル-メタノン；および

4-フルオロ-1-メトキシ-2-[4-メトキシ-2-(6-メトキシ-2,4-ジメチルフェニル)-6-メチルピリミジン-5-イル]ベンゼン；

または薬学的に許容されるそれらの塩から選択される、請求項1記載の化合物。

【請求項15】

標準インビトロCRF受容体結合アッセイ法では、化合物が1μmol以下の、CRF受容体に対するIC₅₀値を示す、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項16】

薬学的に許容される担体および請求項1の化合物または塩を含む薬学的組成物。